

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	CharM		
○保護者評価実施期間	2025年 2月28 日		～ 2025年3月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	33名	(回答者数) 15名
○従業者評価実施期間	2025年 3月1 日		～ 2025年 3月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月21 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	※活動スペースについて	トイレに行った事を把握しやすいスペースになっている。個別活動対応時には、机を1人1台にするなど個別のスペースを作るように対応している。	個別活動の際には、パーティションを使用する等しより取り組みやすい環境を提供していく
2	※プログラム内容の充実	曜日毎に内容を変え提供することで興味のある活動を提供している事。 集団活動では、みんなが活躍出来る場を提供している。	活動内容をさらにブラッシュアップさせるため、研修や勉強会を行うなどニーズに沿ったプログラムを提供できるようにしていく
3	※職場の雰囲気作り	ミーティングの際や日々の会話の中でお互いに確認を行い働きやすさを追及している。	コミュニケーションを大切に、意見を尊重できる人間関係を構築していく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	※地域の場の活用や地域との関わり	地域の公園や公共施設の利用等は行っているが、地域の方や子ども達と交流する機会が少ない事	可能な限り公共施設を使用し、地域の場の活用や行事に招待するなど地域の方との交流を増やしていく。
2	※保護者様同士の関わり	保護者様同士が顔を合わせる機会が少ない 土曜日のイベントは行っているが、他の曜日のイベントが少ない。	他の曜日でも保護者交流会、参観を開催し保護者同士の関わりや相談の場を提供していく。
3	※活動内容の幅広さ	幅広い年齢層での活動内容を個々に見合った内容にする難しさがある事	同じ内容の活動でもここに応じた難易度を考え、提供していく